

Flydigi APEX 5

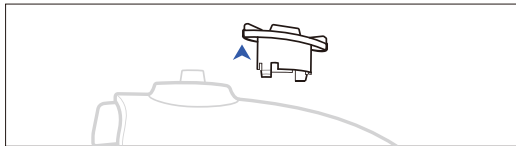
フォースフィードバック対応コントローラー

使用説明書

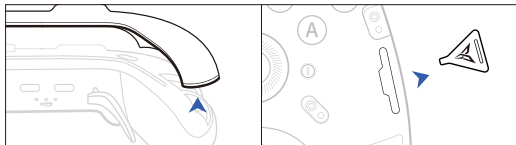


QRコードを読み取り、マニュアルをご確認ください

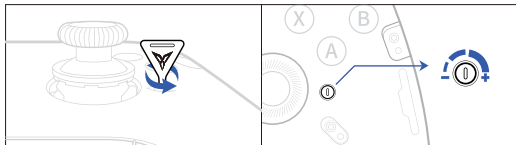
フォース可変ジョイスティック



1.D-Padを垂直に持ち上げて取外してください



2.隙間に沿ってプレートを外し、ハンドルの右側から隙間からスティック調整ドライバー外す。



3.ジョイスティック右側のネジを調整ドライバー回して、ジョイスティックの感度を調整します。

フォース・フィードバック・トリガーの説明

アダプティブ・モード

ゲームシーンのリアルタイムの変化に応じて、トリガーのフォースフィードバック感覚が自動的に切り替わる。
パソコンからwww.flydigi.com にアクセスし、「Flydigi Space Station」をダウンロードしてアダプティブモードを有効にしてください。

カスタム可能なモード

モード	説明
通常	フォースフィードバック機能無効、通常のリニアトリガー
レーシング	スロットルを踏んだときの減衰感をシミュレートする。
スナイパー	スナイパーライフルの引き金を押す感覚をシミュレートする。
リコイル	機関銃を自動で持続射撃する際の引き金の連続的な振動をシミュレートする。
振動	グリップと同時に振動し、没入感を高める
トリガーロック	トリガーの動作範囲の調整

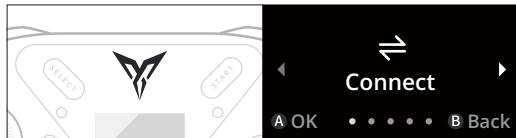
Flydigi Space Stationを開き、より多くのカスタマイズ設定が可能

Flydigi Space Station "のダウンロードは公式サイトwww.flydigi.com。ボタン、マクロ、モーションセンシング、ジョイスティックなどの機能をカスタマイズできます。

 ボタンマップ ピング	 マクロ設定	 ジャイロ	 スティックの 感度調整
---	---	--	--

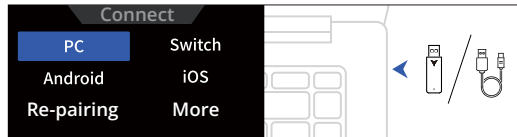
接続準備

コントローラーのスイッチをONにして、ホームボタンを長く押すと、画面にメニューが表示され、コントローラーのモードやボタンの設定を行うことができます。



PCへの接続

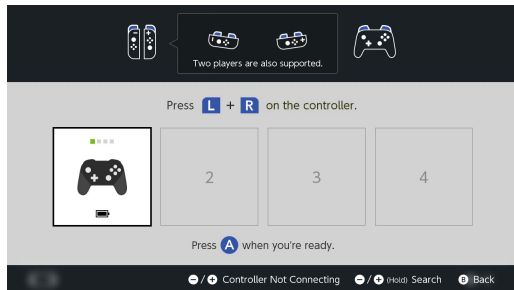
オンスクリーンメニューを開き、[Connect]-[PC]を選択し、パソコンとコントローラーをドングルまたはケーブルで接続します。



コントローラーを一定期間使用しないと、自動的にスリープモードになります。ホームボタンを押して、コントローラーを起動します。
スリープタイムアウトはFlydigi Space Stationで変更できます。

Nintendo Switchへの接続

コントローラーをSwitchモードに変更して、ペアリングの待機状態にします。
Nintendo Switchの設定画面の【コントローラーの持ち方 / 順番を変える】に進みます。コントローラーは自動的にペアリングされ、接続されます。



スイッチモードでは、ボタンとキーのマッピングは以下の通り

A	B	X	Y	SELECT	START			APEX5
B	A	Y	X	-	+	Home	スクリーンショット	Switch

Android / iOSに接続する

- QRコードをスキャンしてFlydigi Game Centerアプリをインストールしてください。
- アプリの[デバイス]-[追加]からApex5を選択し、アプリの案内に従ってコントローラーを接続してください。



仕様

プラットフォーム	モード	システム要件
PC	ドングル/ケーブル/Bluetooth	Windows7以上
Switch	Switch	Switch
Android	Flashplay/Native	Android10以上
iOS	Native	iOS 14以上

Nativeモード: 現行の多くのゲームに適しています

Flashplayモード: コントローラーをサポートしていない、モバイルゲームに適しています
(Flydigi Game Center でマッピングする必要がある)

Wireless RF: NearLink, BT 5.0

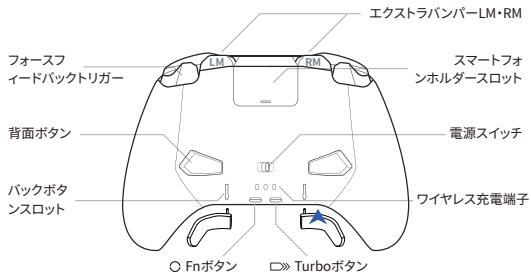
使用距離: 10m 以内

バッテリー情報: リチウムイオン、容量1500mAh、充電時間3~4時間、充電電圧5V、充電電流1000mA

動作電流: 使用時90mA未満 (振動とフォースフィードバックトリガーを除く)、待機時0.1mA未満

使用および保管時の温度範囲: -10°C ~ 50°C

外観



ターボキーの使用、起動

機能	キーの組み合わせ
連射キーのON/OFF	□» + 設定するボタン

*ターボボタン機能はデフォルトではオフになっています、「Flydigi Space Station」アプリで有効化できます

ホットキー

機能	キーの組み合わせ
コントローラをウェイクアップ	✧ ボタンを押す
スクリーンメニューに入る	✧ ボタンを1秒間長押し
Donggl を再ペアリング	○ + ✧ を3秒間長押し
工場出荷時の設定に戻す	○ + 「□」 + ≡ とを3秒間長押し
コントローラのプリセットを切り替える	○ + A/B/X/Y (プリセット1/2/3/4に対応。)

*プリセット切り替え機能はデフォルトではオフになっています、Flydigi Space Stationアプリでは有効化できます

よくある質問

Q: トリガー／ジョイスティックのデータに異常があります。

A: Flydigi Space StationをPCにインストールした後、テストページの指示に従ってコントローラを校正してください: oversea_customer@flydigi.com

Q: Bluetooth接続ができません。

A: 画面メニューの[接続]から[再接続]-[はい]を選択し、接続したいデバイスのBluetoothを再度オンにしてください。

Q: Donggl 接続信号が不安定で、遅延、途切れが発生します。

A: 周囲に2.4G信号が多い場合、干渉が発生する可能性があります。コントローラとDongglをできるだけ近くに配置し、使用している他の製品のDongglをPCから取り外してください。

製品中の有害物質の名称と含有量

部品名称	有害物質					
	鉛	水銀	カドミウム	クロム(VI)	ポリ	PBDE
PCBボード	○	○	○	○	○	○
シェル	○	○	○	○	○	○
パッケージ	○	○	○	○	○	○
ケーブル	○	○	○	○	○	○
バッテリー	○	○	○	○	○	○
シリコン	○	○	○	○	○	○
金属及びその他の小型構造部品	○	○	○	○	○	○

このフォームは、SJ/T11364の規定に沿って作成されています

- この部品のすべての均質材料中の有害物質の含有量がGB/T 26572-2011に規定されている限度内であることを示します(合格)
- × コンポーネントの少なくとも1つの均質材料に含まれる有害物質の含有量がGB/T 26572-2011の要件を超えていることを示します(不合格)